

「第 136 回 JTB 杜の賑い・沖縄」

視察報告書

2023 年 1 月 21 日（土）

沖縄経済同友会

（主催）観光委員会

1. 目的および概要：

観光委員会では沖縄の歴史・文化資源を活用した観光振興の取り組みについて理解を深めることを目的に「第136回 JTB 杜の賑い・沖縄」の視察を行った。「杜の賑い」は、日本各地のお祭りや伝統芸能の魅力について楽しんでいただくことを目的に、1982年 石川県にて第1回公演から始まり、今回で第136回開催を数えるイベントである。近年では、地域における伝統文化の保護育成、若者達の創作芸能への芸術支援や、地域活性化事業としての色彩を濃くしながら、全国各地で開催されている。「杜の賑い沖縄」は、本土からの観光客向けに、沖縄観光の閑散期対策の集客を目的に1984年から開始されており、沖縄開催38回目となる本公演も、沖縄伝統芸能と民俗芸能をベースに構成された成熟した舞台に、新たな沖縄の息吹である創作演舞が相俟って、華やかなステージを展開している。本視察では、当会会員でもある(株)JTB沖縄様のご厚意により、当会視察団用に特別席を確保していただいた。



(視察参加者の皆様)

2. 視察日：令和5年1月21日（土）12：30～14：00

3. 場所：那覇文化芸術劇場 なはーと

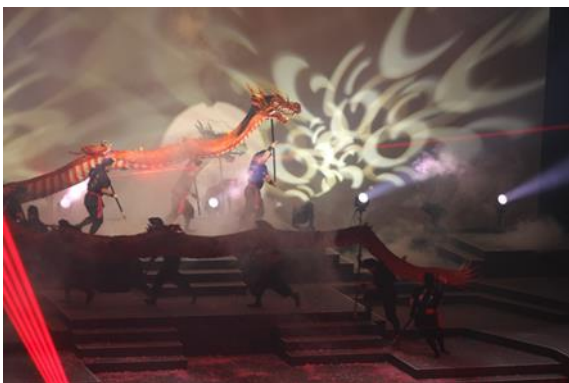
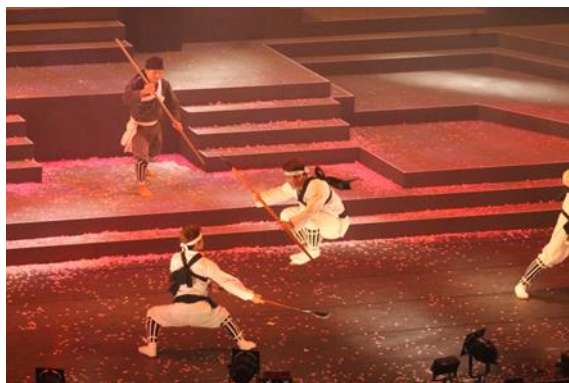
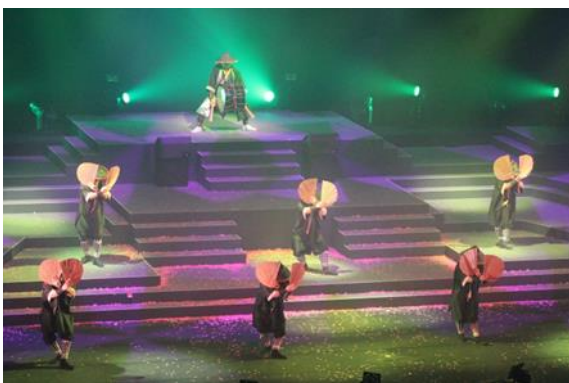
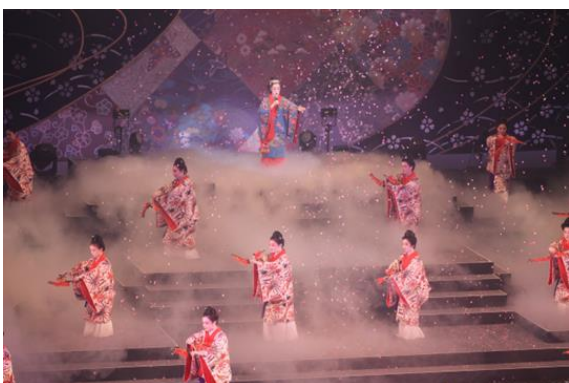
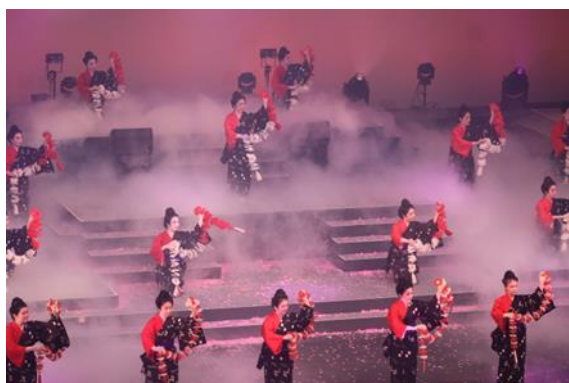
4. 参加者：前田委員長、会員10名、オブザーバー7名、事務局3名 計21名

5. 視察内容：

各地域の伝統や芸能を掘り起こし、旅の中で楽しめるようにJTBにて企画された「杜の賑い」。今回3年ぶりの開催だったが、総勢300人の出演者による圧巻のステージパフォーマンスに会場は大きな歓声に包まれた。フィナーレはエイサー演舞で、大盛況の中で幕を閉じた。

〈主な演目〉

四つ竹(群舞)、琉球太鼓、琉球獅子舞、龍神の舞、龍虎の舞、
空手舞(ヌンチャク・サイ)、琉球棒術、京太郎、若集ゼイ、上り口説、マミドーマ、
じゅり馬、創作エイサー等



6. 参加者名簿：

No	当会役職	氏名	会社名	役職名
1	観光委員長	前田 貴子	(株)ゆがふホールディングス	代表取締役社長
2	地域・経済活性化委員長	伊東 和美	(株)りゅうぎん総合研究所	代表取締役社長
3	SDGs委員長	栩野 浩	沖縄ツーリスト(株)	執行役員SDGs特命部長
4	会員	安里 繁信	シンパホールディングス(株)	代表取締役会長C.E.O
5	会員	池田 須美子	(株)ISC	代表取締役社長
6	会員	小川 吾吉	(株)琉球バス交通	代表取締役社長
7	会員	坂本 公敏	ノボテル沖縄那覇	取締役総支配人
8	会員	花牟礼 真一	(株)かねひで総合研究所	代表取締役理事長
9	会員	山盛 博文	(株)沖縄ダイケン	代表取締役社長
10	会員	田中 正男	KPG HOTEL&RESORT	取締役社長兼COO
11	(オブザーバー)	ご同行者様3名	KPG HOTEL&RESORT	
14	準会員	山城 初美	(株)りゅうせきライフサポート	常務取締役
15	オブザーバー	荻原取締役会長代理ご出席	フォーモストブルーシール(株)	
16	オブザーバー	真栄城沖縄支店長代理ご出席	東京海上日動火災保険(株)	
17	オブザーバー	湧川 善富	株式会社 東開発	
18	(オブザーバー)	ご同行者様1名	株式会社 東開発	
19	(事務局)	竹越 康一郎	沖縄経済同友会 事務局	事務局長
20	(事務局)	佐久本 順子	沖縄経済同友会 事務局	事務局員
21	(事務局)	鈴木 理恵	沖縄経済同友会 事務局	事務局研究員

以上